

# 令和5年度公益社団法人日本水産学会定時社員総会

日 時： 令和5年5月10日（水）17：00～18：30

会 場： 東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館 多目的スペース

## 次 第

1. 開会の挨拶 (総 務 理 事)
2. 議長の選出 (       "       )
3. 定足数の確認 (       "       )
4. 会長の挨拶 (東海 正 会長)
5. 議 事
  - 第1号議案 令和4年度事業報告ならびに貸借対照表，正味財産増減計算書  
及び財産目録承認の件 ( 総 務 理 事 )  
( 財 務 理 事 )
  - 第2号議案 名誉会員推薦の件 (総 務 理 事)
  - 第3号議案 増員による令和5年度役員（理事）選任の件 (       "       )
6. 報 告
  - 報告事項1 令和5年度事業計画ならびに予算 ( 総 務 理 事 )  
( 財 務 理 事 )
7. 閉会の挨拶 (議 長)



## 第1号議案

### 令和4年度 事業報告 (案)

(自 令和4年3月1日～至 令和5年2月28日)

本学会の公益目的事業の円滑な遂行を図るため、以下の活動を行った。

#### 1. 役員会・組織運営等に関する事項

(1) 令和4年度定時社員総会 (令和4年5月10日)、於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館多目的スペース (東京都港区)

- 1) 令和3年度事業報告の報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び監査報告の承認
- 2) 令和4・5年度役員 (理事及び監事) 選任の承認
- 3) 報告事項

(2) 理事会

令和4年度第1回 (令和4年3月30日)、於日本水産学会事務局 (東京都港区)

- 1) 令和3年度事業報告の承認
- 2) 令和3年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び監査報告の承認
- 3) 議決権行使書の承認
- 4) 持続可能な発展のための国際基礎科学年への協力の承認
- 5) 第19回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦の承認
- 6) 入会者の承認
- 7) 各担当理事からの報告

令和4年度第2回 (令和4年4月23日)、於日本水産学会事務局

- 1) 学会事務局パソコン環境の保守の承認
- 2) 世界水産学協議会の会費の支払いの承認
- 3) 入会者の承認
- 4) 各担当理事からの報告

令和4年度第3回 (令和4年5月10日)、於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館多目的スペース

- 1) 会長の選定
- 2) 副会長の選定
- 3) 各理事の担当の決定
- 4) 財務検討委員会 (特別委員会) 委員の選定
- 5) 水産・海洋科学研究連絡協議会の委員の選定
- 6) 水産教育推進委員会拡大委員の交代の承認
- 7) 令和5年度春季大会の開催日程、場所、委員長及び開催方式等の承認
- 8) Fisheries Science 出版契約の更新の承認
- 9) 各担当理事からの報告

令和4年度第4回 (令和4年7月2日)、於日本水産学会事務局

- 1) 会費免除の承認
- 2) 令和4年度支部交付金の配分額の承認
- 3) 学会賞選考委員会委員の交代の承認
- 4) 水産技術誌監修委員会幹事の交代の承認
- 5) e-水産学シリーズ出版契約の承認
- 6) 令和4年度秋季大会における発表を行わない学部学生の大会参加費無料化の試みの承認
- 7) 水産学若手の会主催令和4年度春季大会ミニシンポジウムの承認
- 8) 令和6年度春季及び秋季大会の担当支部の承認
- 9) 入会者の承認
- 10) 各担当理事からの報告

令和4年度第5回 (令和4年9月17日)、於日本水産学会事務局

- 1) 名誉会員推薦の承認

- 2) 入会者の承認
- 3) 入会、異動及び退会の手続きオンライン化の承認
- 4) 令和5年度春季大会の日程、場所及び開催方法の承認
- 5) 令和5年度春季大会業務委託業者の承認
- 6) 令和5年度春季大会募金目論見書の承認
- 7) 令和5年度秋季大会の担当機関の承認
- 8) 第21回日本農学進歩賞受賞候補者の推薦の承認
- 9) 2023年度日本農学賞受賞候補者の推薦の承認
- 10) 第44回沖縄研究奨励賞受賞候補者の推薦の承認
- 11) 水産学若手の会公式 Twitter アカウント運用ガイドラインの承認
- 12) 水産学若手の会委員会の活動の承認
- 13) 共催及び後援依頼の承認
- 14) 各担当理事からの報告

令和4年度第6回（令和4年11月19日）、於日本水産学会事務局

- 1) 会費免除の承認
- 2) 投稿規程の一部改正の承認
- 3) 大会規程の一部改正及び大会の開催中止に関する申し合わせの制定の承認
- 4) 大会運営規程の一部改正の承認
- 5) 日本水産学会功績賞の推薦書改正の承認
- 6) 令和4年度日本水産学会各賞受賞者の決定
- 7) 令和4年度学会賞・論文賞授賞式の日程及び開催方法の承認
- 8) 令和5年度秋季大会の日程、場所及び委員長の承認
- 9) Fisheries Science 89巻における会員販売促進の継続の承認
- 10) 日本水産学会誌89巻における会員販売促進の継続の承認
- 11) International Fisheries Science Prize の受賞候補者推薦の取扱の承認
- 12) 後援依頼の承認
- 13) 入会者の承認
- 14) 各担当理事からの報告

令和4年度第7回（令和5年2月4日）、於日本水産学会事務局

- 1) 会費免除の承認
- 2) 増員による令和5年度役員（理事）候補者の決定
- 3) 令和5年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項の承認
- 4) 大会規程の一部改正の承認
- 5) 公益社団法人 日本水産学会ホームページ著作権ポリシーの承認
- 6) 令和5年度事業計画の承認
- 7) インターネットバンクの開設およびその利用に向けた会計処理規程の一部改正と内規の制定の承認
- 8) 国際交流委員会の会計取扱の承認
- 9) 著者負担金回収不能金の雑費処理の承認
- 10) 寄附金の使途の承認
- 11) 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みの承認
- 12) 令和5年度予算の承認
- 13) 令和4年度日本水産学会論文賞の決定
- 14) 令和5年度各種委員会委員長の選出
- 15) 令和5年度各種委員会委員の選出
- 16) 名誉会員會田勝美氏の追悼文掲載の承認
- 17) 令和4年度資格喪失者の承認
- 18) 第20回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦の承認
- 19) 協賛依頼の承認
- 20) 共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせの承認
- 21) 入会者の承認

22) 各担当理事からの報告

(3) 支部

- 1) 北海道支部 支部総会 1回, 支部幹事会 1回
- 2) 東北支部 支部総会 1回, 支部幹事会 3回 (メール会議)
- 3) 関東支部 支部幹事会 1回 (メール会議)
- 4) 中部支部 支部総会 1回 (メール会議), 支部幹事会 3回 (メール会議)
- 5) 近畿支部 支部幹事会 2回 (メール会議)
- 6) 中国・四国支部 支部総会 1回 (メール会議), 支部幹事会 1回 (メール会議)
- 7) 九州支部 支部総会 1回, 支部幹事会 1回

(4) 委員会

- 1) 編集委員会 4回
- 2) 企画広報委員会 6回
- 3) 学会賞選考委員会 2回
- 4) シンポジウム企画委員会 4回 (内3回はメール会議)
- 5) 出版委員会 2回
- 6) 水産環境保全委員会 2回
- 7) 漁業懇話会委員会 2回 (内1回はメール会議)
- 8) 水産利用懇話会委員会 3回
- 9) 水産増殖懇話会委員会 2回 (内1回はメール会議)
- 10) 国際交流委員会 2回
- 11) 選挙管理委員会 1回
- 12) 水産教育推進委員会 5回 (内3回はメール会議)
- 13) 水産技術誌監修委員会 2回
- 14) 水産政策委員会 1回
- 15) 男女共同参画推進委員会 1回 (メール会議)
- 16) 水産学若手の会委員会 3回
- 17) 財務検討委員会 (特別委員会) 1回
- 18) 英文書籍監修委員会 (特別委員会) 1回 (メール会議)

[公益目的事業1]

研究発表会及び学術講演会・シンポジウムの開催ならびに研究業績の表彰による水産学の学術の発展と科学技術の振興を推進するため、以下の事業を行った。

2. 研究発表会及び学術講演会等の開催による水産学研究の推進事業 (定款第4条1項1号に定める事業)

(1) 研究発表会

- 1) 春季大会：令和4年3月26日～3月29日、オンライン開催  
大会委員長 小島隆人 (日本大学)  
研究発表 口頭298題 (内18題はSDGsセッション), ポスター71題, 計369題  
高校生による研究発表86題  
令和3年度学会賞受賞者講演11題  
参加者数 名誉会員4名, 正会員402名, 学生会員207名, 賛助会員57名, 非会員28名, 計698名  
高校生 (含引率教員) 約320名
- 2) 秋季大会：令和4年9月5日～9月7日、於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター (宮崎県宮崎市)  
大会委員長 酒井正博 (宮崎大学)  
研究発表 口頭187題, ポスター89題, 計276題  
高校生による研究発表12題  
参加者数 正会員237名, 学生会員129名, 賛助会員41名, 非会員21名, 計428名  
高校生 (含引率教員) 約50名

(2) 各支部が行う研究発表会及び講演会

- 1) 北海道支部

- ①支部大会（令和4年11月26日），オンライン開催  
 シンポジウム「水産増養殖へのスマート化技術導入の可能性」演題5題，参加者数 会員75名  
 公開講演「北海道オホーツク海沿岸域の基礎生産と海洋環境」演題1題  
 一般研究発表16題，参加者数 会員80名
- 2) 東北支部
- ①支部大会（令和4年10月15日），オンライン開催  
 ミニシンポジウム「東北地方における磯根資源の変動と現状—近年の高水温傾向を中心として—」演題8題，  
 特別企画「後藤友明さんの仕事を振り返る」演題3題，一般研究発表10題，参加者数71名
- ②支部例会（令和5年2月17日），於東北大学農学部（宮城県仙台市）及びオンライン開催  
 特別講演3題，参加者数45名
- 3) 中部支部
- ①支部大会（令和4年12月17日），オンライン開催  
 一般研究発表 口頭7題，参加者数 会員25名，非会員7名，合計32名
- 4) 近畿支部
- ①第1回支部例会（令和4年9月24日），オンライン開催  
 「支部コン」演題11題，参加者数44名（学生含む）
- ②第2回支部例会（令和4年12月3日），オンライン開催  
 特別講演1題，一般研究発表9題，参加者数33名
- 5) 中国・四国支部
- ①支部例会（令和4年11月26日・27日），オンデマンド方式及びWeb会議方式での開催  
 ミニシンポジウム「瀬戸内海の寄生虫病撲滅に向けて」演題5題，参加者数59名  
 一般研究発表 口頭22題，ポスター8題，高校生による研究発表2題，参加者数74名
- 6) 九州支部
- ①支部大会（令和5年1月7日），於ホテルマリックス会議場（宮崎県宮崎市）  
 一般研究発表16題，参加者数 会員32名
- (3) 各委員会が行う研究発表会及び講演会
- 1) シンポジウム企画委員会
- ①シンポジウム  
 (令和4年3月26日)，オンライン開催  
 「水産物品質の非破壊計測技術」演題9題，  
 企画責任者：岡崎恵美子，木宮 隆，鈴木敏之，今野久仁彦，参加者数142名  
 (令和4年9月7日)，於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター  
 「船底や漁網に使用する防汚剤汚染は終わったのか？」（水産環境保全委員会と共催）演題9題，  
 企画責任者：張野宏也，隠塚俊満，小島隆志，岡村秀雄，参加者数 会員20名，非会員15名，計35名
- ②ミニシンポジウム  
 (令和4年3月29日)，オンライン開催  
 「フグ毒と麻痺性貝毒の産生と動態に関する研究の現状と展望」演題5題，  
 企画責任者：長島裕二，荒川 修，山下まり，参加者数90名  
 (令和4年9月7日)，於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター  
 「地域共創による水産業の活性化」演題6題，  
 企画責任者：都木靖彰，竹村明洋，征矢野清，参加者数55名  
 「アオリイカ漁業の現状と将来—漁業者との協働研究—」演題6題，  
 企画責任者：宮崎多恵子，江端恵吾，参加者数 会員20名，非会員10名，計30名
- 2) 水産環境保全委員会
- ①シンポジウム（令和4年5月21日），オンライン開催  
 「相次ぐ海の異変，ベントス・付着生物から探る解明の糸口」演題6題，参加者数121名
- ②シンポジウム（令和4年9月7日），於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター  
 「船底や漁網に使用する防汚剤汚染は終わったのか？」（シンポジウム企画委員会と共催）演題9題，  
 参加者数 会員20名，非会員15名，計35名
- 3) 漁業懇話会委員会

①第73回講演会（令和4年3月26日）、オンライン開催

「空と海のドローンの現状と調査例から漁業研究への応用を考える」演題7題，参加者数86名

4) 水産利用懇話会委員会

①第1回講演会（令和4年9月30日）、於東京大学弥生講堂一条ホール（東京都文京区）及びオンライン開催

「東日本大震災からの水産加工業の復興—11年の時を経て—」演題2題，参加者数 会員24名，非会員28名，計52名

②第2回講演会（令和5年2月20日）、於東京大学弥生講堂一条ホール及びオンライン開催

「海洋生分解性プラスチック—その活用による海プラスチック問題の解決を目指して—」演題2題，  
参加者数 会員27名，非会員23名，計50名

5) 水産増殖懇話会委員会

①第1回講演会（令和4年3月26日）、オンライン開催

「国内の養殖業における魚病問題の現状と課題」演題4題，参加者数114名

②第2回講演会（令和4年9月7日）、於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター

「九州発：大学の増養殖研究とアウトリーチ活動」演題6題，参加者数40名

6) 水産政策委員会

①シンポジウム（令和4年9月17日）、オンライン開催

「新水産基本計画と水産科学：現状と政策の乖離を埋めるために必要な研究とは」演題16題，参加者数130名

7) 水産学若手の会委員会

①シンポジウム（令和4年3月26日）、オンライン開催

「次世代へつなぐ水産研究の道程～企業・公設研究所・大学の最先端研究～」演題8題，参加者数156名

②ナイトポスターセッション（令和4年3月26日）、オンライン開催

ポスター13件，参加者数32名

③シンポジウム（令和4年9月7日）、於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター

「水産学ってどんな分野があるの？～水産学若手の会を舞台に～」演題6題，参加者数40名

3. 関連学会等との連携及び協力ならびに社会連携の推進事業（定款第4条1項3号に定める事業）

(1) 関連学会等との連携及び協力

共催

1) 国際ワークショップ「Plastic pollution in Asian waters – From land to ocean」

主催 日本水環境学会マイクロプラスチック研究委員会，共催 日本環境化学会，日本環境毒性学会  
令和4年3月4日・5日，オンライン開催

2) 日本学術会議公開シンポジウム「水産からカーボンニュートラルの未来を展望する」

主催 日本学術会議食料科学委員会水産学学科会，共催 水産・海洋科学研究連絡協議会，日本農学アカデミー  
令和4年11月25日，オンライン開催

協賛

1) 第29回海洋工学シンポジウム

主催 日本船舶海洋工学会，日本海洋工学会，協賛 海洋音響学会 他30団体  
令和4年3月7日・8日，オンライン開催

2) 生産工学会オンラインシンポジウム「食の最新技術，ゲノム編集食品は未来の食卓を変える。」

主催 生態工学会，協賛 照明学会 他12団体  
令和4年3月18日，オンライン開催

3) 第7回海中海底工学フォーラム・ZERO Online

主催 海中海底工学フォーラム・ZERO運営委員会，協賛 日本船舶海洋工学会 他7団体  
令和4年4月22日，オンライン開催

4) 第22回マリンバイオテクノロジー学会大会

主催 マリンバイオテクノロジー学会，協賛 化学工学会 他25団体  
令和4年5月28日・29日，オンライン開催

5) 2022生態工学会年次大会

主催 生態工学会，協賛 照明学会 他14団体  
令和4年6月24日・25日，於東京農工大学府中キャンパス（東京都府中市）

6) 2022年度日本冷凍空調学会年次大会

主催 日本冷凍空調学会, 協賛 エネルギー・資源学会 他 34 団体  
令和 4 年 9 月 7 日～9 日, 岡山大学 (岡山県岡山市)

7) 第 19 回高付加価値食品開発のためのフォーラム

主催 日本食品・機械研究会, 協賛 日本栄養・食糧学会 他 15 団体  
令和 4 年 9 月 27 日・28 日, 於同志社大学今出川キャンパス良心館 (京都府京都市)

8) 食品ハイドロコロイドセミナー2022

主催 食品ハイドロコロイド研究会, 協賛 化学工学会 他 20 学協会  
令和 4 年 9 月 29 日, 於京都大学農学部総合館 (京都府京都市)

9) 第 33 回食品ハイドロコロイドシンポジウム

主催 食品ハイドロコロイド研究会, 協賛 化学工学会 他 20 学協会  
令和 4 年 9 月 30 日, 於京都大学農学部総合館 (京都府京都市)

10) 第 8 回海中海底工学フォーラム・ZERO Online

主催 海中海底工学フォーラム・ZERO 運営委員会, 協賛 日本船舶海洋工学会 他 7 団体  
令和 4 年 10 月 14 日, 於東京大学大気海洋研究所講堂 (千葉県柏市) 及びオンライン開催

11) 海洋調査技術学会第 34 回研究成果発表会

主催 海洋調査技術学会, 協賛 海中海底工学フォーラム・ZERO 他 20 学協会  
令和 4 年 11 月 8 日・9 日, 於東京海洋大学品川キャンパス楽水会館 (東京都港区)

12) 日本学術会議公開シンポジウム「東日本大震災に係る食料問題フォーラム 2022—原子力災害 11 年の総括と福島県農林水産業の復興—」

主催 日本学術会議農学委員会・食料科学委員会合同東日本大震災に係る食料問題分科会,  
後援 日本農学アカデミー 他 10 団体  
令和 4 年 11 月 19 日, 於双葉町産業交流センター (福島県双葉郡)

13) 第 16 回日本電磁波エネルギー応用学会研究会

主催 日本電磁波エネルギー応用学会, 協賛 触媒学会 他 9 団体  
令和 5 年 1 月 27 日, オンライン開催

後援

1) 第 59 回アイソトープ・放射線研究発表会

主催 日本アイソトープ協会, 協賛 石油技術協会 他 28 学協会, 後援 応用物理学会 他 35 学協会  
令和 4 年 7 月 6 日～8 日, オンライン開催

2) 日本学術会議公開シンポジウム「沿岸環境の変化と人間活動—10 年後を見据えた課題とその対応—」

主催 日本学術会議地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会, 地球惑星科学委員会 SCOR 分科会,  
後援 日本地球惑星科学連合 他 6 団体  
令和 4 年 9 月 23 日, オンライン開催

3) 市民公開シンポジウム「有明海の生物とそれをとりまく環境の現況」

主催 木下 泉, 川村嘉応, 田原大輔, 後援 沿岸海洋研究会 他 10 団体  
令和 4 年 11 月 20 日, 於米原市コンベンションホール (滋賀県米原市)

4) 第 38 回国際生物学賞記念シンポジウム「魚の生物学: その生態, 進化と発生」

主催 日本学術振興会, 自然科学研究機構基礎生物学研究所, 後援 日本動物学会 他 2 団体  
令和 4 年 12 月 17 日・18 日, 於自然科学研究機構岡崎コンファレンスセンター (愛知県岡崎市)

5) 第 41 回「海とさかな」自由研究・作品コンクール

主催 朝日新聞社, 朝日学生新聞社, 後援 文部科学省 他 4 団体, 協力 日本動物園水族館協会, 協賛 (株)ニッスイ

6) 令和 4 年度岩手県三陸海域研究論文知事表彰事業

主催 岩手県, 協賛 東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター 他 3 団体, 後援 宮古市 他 38 団体

(2) 日本学術会議が行う事業への協力

(3) (一社) 日本農学会が行う事業への協力

(4) (公財) 農学会が行う事業への協力

1) (公財) 農学会技術者教育推進委員会委員の派遣

(5) (公社) 日本技術士会 CPD (継続研鑽) 行事参加票の配布

(6) 水産・海洋科学研究連絡協議会参加及び委員の派遣

(7) 海外との学術交流等



- 1) イギリス諸島水産学会大会（2022年7月）へ会長の挨拶レターを送付
  - 2) アメリカ水産学会大会（2022年8月）への委員の派遣
  - 3) 韓国水産科学会大会（2022年11月）へ会長のビデオ挨拶を送付
  - 4) 中国水産学会との学術交流協定の更新について検討
  - 5) アジア水産学会大会への委員の派遣
  - 6) 世界水産学協議会との連携
  - 7) 令和4年度日本水産学会春季大会のSDGsセッションの外国学会との連携
  - (8) 水産技術誌の監修
    - 1) 第15巻第1号 令和4年8月31日刊行
    - 2) 第15巻第2号 令和5年1月31日刊行
  - (9) 第41回「海とさかな」自由研究・作品コンクールへの協力
    - 1) 募集ポスターやガイドブックの配付及び審査員の派遣
  - (10) 男女共同参画活動
    - 1) 男女共同参画学協会連絡会運営委員会への出席
    - 2) 男女共同参画学協会連絡会主催シンポジウムへの出席
    - 3) 第5回科学技術系専門職の男女共同参画実態調査の解析結果報告
  - (11) 水産と水産学に係わる若手研究者や学生の研究・交流の促進
    - 1) SNS等による情報交換
    - 2) 発表のない学部学生の大会招待（春季大会及び秋季大会）
  - (12) 全国水産試験場長会との連携
    - 1) 令和4年度全国水産試験場長会全国大会への出席
4. 研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業（定款第4条1項4号に定める事業）
- (1) 日本水産学会における賞の授与
    - 1) 日本水産学会賞 松山倫也 「有用魚類の飼育実験系構築による生殖生理学的研究と水産増養殖・資源生態学への応用」
    - 2) 日本水産学会功績賞 落合芳博 「魚介類タンパク質の性状に関する一連の研究」
    - 3) 水産学進歩賞 木谷洋一郎 「魚類抗菌タンパク質と自然免疫に関する研究」  
西堀尚良 「有害毒微細藻類の増殖および沿岸生態系の動態に対するポリアミンの役割に関する研究」  
渡邊龍一 「麻痺性貝毒を中心とした海洋生物毒の機器分析法導入のための基礎研究」
    - 4) 水産学奨励賞 谷村 文 「無脊椎動物が持つ難分解性有機物分解能からみた湿地帯の浄化機能」
    - 5) 水産学技術賞 伊丹利明 「LAMP法を用いたエビの感染症診断法の確立」  
内田圭一, 萩田隆一, 向井 徹, 今井圭理, 清水健一, 八木光晴, 山中有一, 三橋延央, 磯辺篤彦, 黒田真央  
「我が国沖合海域における海洋プラスチックごみ調査の規準化およびデータベース整備」  
安元 剛, 廣瀬美奈  
「海洋生物のバイオミネラル化を模した新規CO<sub>2</sub>鉱物化技術の開発」  
山本義久 「現場適用可能な海産魚介類の閉鎖循環飼育技術の開発と社会実装」
  - (2) 日本水産学会論文賞の授与
    - 1) Fisheries Science 88巻1号：1-13 ページ  
Use of GIS and machine learning to predict disease in shrimp farmed on the east coast of the Mekong Delta, Vietnam  
Nguyen Minh Khiem, 高橋勇樹, 安間洋樹, Dang Thi Hoang Oanh, Tran Ngoc Hai, Vu Ngoc Ut, 木村暢夫
    - 2) Fisheries Science 88巻1号：191-202 ページ  
Evaluating the impact of COVID-19 on ex-vessel prices using time-series analysis  
阿部景太, 石村学志, 馬場真哉, 安井翔太, 中村洸介
    - 3) Fisheries Science 88巻2号：285-298 ページ  
Shelters for aquaculture of *Octopus sinensis*: preferences for gap width and horizontal versus vertical plates  
鈴木優太, 松原圭史, 森井俊三, 阿部正美, グレドル・イアン, 西川正純, 片山亜優, 西谷 豪, 大河原遊, 木村理久, 秋山信彦
    - 4) Fisheries Science 88巻2号：337-344 ページ  
Inactivation of anisakis larva using pulsed power technology and quality evaluation of horse mackerel meat treated with pulsed power  
鬼塚千波里, 中村謙吾, 王 斗艶, 松田樹也, 田中律夫, 井上陽一, 黒田理恵子, 野田孝幸, 根来健爾, 根来尚康, 浪平隆男

- 5) Fisheries Science 88 卷 3 号 : 397-409 ページ  
Effect of food amount and temperature on growth rate and aerobic scope of juvenile chum salmon  
飯野佑樹, 北川貴士, 阿部貴晃, 長坂剛志, 清水勇一, 太田克彦, 川島拓也, 河村知彦
- 6) Fisheries Science 88 卷 5 号 : 635-643 ページ  
Red-spotted grouper *Epinephelus akaara* blood L-amino acid oxidase utilizes the substrates in plasma  
木谷洋一郎
- 7) 日本水産学会誌 88 卷 4 号 : 256-263 ページ  
日本海沖合で漁獲されたスルメイカの体サイズの長期変化  
四方崇文
- (3) 各支部・委員会等における表彰
- 1) 北海道支部
    - ①最優秀学生講演賞 1 件
    - ②最優秀講演賞 1 件
  - 2) 東北支部
    - ①支部長賞 1 件
    - ②全国水産・海洋高等学校生徒研究発表東北地区大会における支部長奨励賞 1 件
  - 3) 関東支部
    - ①春季大会「高校生による研究発表」における表彰 最優秀賞 10 件, 優秀賞 10 件, 奨励賞 10 件
  - 4) 中部支部
    - ①支部長賞 1 件
    - ②優秀発表賞 1 件
  - 5) 近畿支部
    - ①優秀発表賞 3 件
  - 6) 中国・四国支部
    - ①一般口頭発表支部長賞 1 件
    - ②ポスター発表支部長賞 1 件
    - ③高校生ポスター発表最優秀賞 1 件
    - ④高校生ポスター発表優秀賞 1 件
  - 7) 九州支部
    - ①学生優秀発表賞 3 件
    - ②秋季大会「高校生による研究発表」における表彰 最優秀賞 1 件, 優秀賞 2 件, 奨励賞 9 件
  - 8) 漁業懇話会委員会
    - ①漁業懇話会奨励賞 1 件
- (4) 第 41 回「海とさかな」自由研究・作品コンクールにおける日本水産学会会長賞の授与
- 1) 研究部門 1 件
  - 2) 創作部門 1 件
- (5) 第 21 回日本農学進歩賞の推薦  
阪井裕太郎 「水産政策, 漁業管理及び水産物市場に関する経済学的研究」
- (6) 2023 年度日本農学賞の推薦  
Marcy Nicole Wilder 「エビ類の生理生化学的研究と新養殖技術開発への応用」

[公益目的事業 2]

水産学に関する学会誌及び学術図書の発行, 及びインターネットによる情報提供を通じて, 水産学研究の科学技術成果の普及を行うため, 以下の事業を行った。

5. 学会誌及び学術図書の刊行による水産学研究の普及事業 (定款第 4 条 1 項 2 号に定める事業)
- (1) 学会誌の発行
    - 1) 日本水産学会誌第 88 卷 2 号～第 89 卷 1 号まで計 6 冊 [報文 40 編, 企画記事等総ページ 391 ページ (各号 330 部発行)]
    - 2) Fisheries Science 第 88 卷 2 号～第 89 卷 1 号まで計 6 冊 [報文 63 編, 他 総ページ 754 ページ (各号 220 部発行)]
  - (2) 水産学シリーズの刊行

- 1) 既刊のオンデマンド印刷 148 部発行
- 2) 既刊の電子書籍出版 22 部発行
- (3) e-水産学シリーズの刊行
  - 1) 第3巻「光が彩るヒラメ・カレイ類養殖—生命科学から応用まで」水澤寛太, 中村 修編,  
印刷書籍 350 部発行, 電子書籍 7 部発行
  - 2) 第4巻「東日本大震災から10年 海洋生態系・漁業・漁村」片山知史, 和田敏裕, 河村知彦編,  
印刷書籍 350 部発行, 電子書籍 7 部発行
  - 3) 既刊の電子書籍出版 24 部発行
- (4) 日本水産学会誌のJ-STAGE 上における公開

令和4年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

### 会員数異動状況(種別会員数)

種別	令和3年度末 現在数	令和3年度異動							令和4年度末 現在数	令和5年3月1日現在			
		入会	種別変更		死亡	退会	会員資格喪失	除名		令和5年度より入会	種別変更		現在数
			入	出							入	出	
正会員	名 2,516 (84)*	名 61	名 12 (9)*	名 0 (0)*	名 6 (2)*	名 127 (2)*	名 11 (0)*	名 0 (0)*	名 2,445 (89)*	名 43	名 15 (13)*	名 0	名 2,503 (102)*
団体会員	135	2	0	0	0	3	0	0	134	0	0	0	134
賛助会員	68	0	0	0	0	2	1	0	65	1	0	0	66
外国会員	44 (1)*	3	0	0	1	1	17	0	28 (1)*	2	0	0	30 (1)*
学生会員	121	225	0	12	0	209	0	0	125	156	0	15	266
名誉会員	19	0	0	0	1	0	0	0	18	0	0	0	18
合計	2,903	291	12	12	8	342	29	0	2,815	202	15	15	3,017

### 令和5年3月1日現在支部別会員数(正会員・学生会員)

種別	支部							
	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州	合計
正会員	名 270 (9)*	名 191 (9)*	名 815 (41)*	名 340 (11)*	名 243 (15)*	名 308 (8)*	名 336 (9)*	名 2,503 (102)*
学生会員	41	12	100	30	31	12	40	266

\*: 正会員のうち会員に関する規則第5条が適用される会員を示す。

## 貸借対照表(案)

令和5年2月28日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	60,935,323	61,804,723	△ 869,400
未収入金	5,647,994	6,155,749	△ 507,755
仮払金	28,962	17,962	11,000
流動資産合計	66,612,279	67,978,434	△ 1,366,155
2 固定資産			
基本財産			
定期預金	7,500,000	7,500,000	0
基本財産合計	7,500,000	7,500,000	0
その他の固定資産			
特別積立金・基金・資金			
国際研究・交流資金	13,000,000	12,000,000	1,000,000
事務機能合理化推進資金	4,000,000	2,500,000	1,500,000
退職給与引当資産	13,489,680	12,283,440	1,206,240
電話加入権	74,984	74,984	0
什器備品	5,541,522	7,485,214	△ 1,943,692
その他の固定資産合計	36,106,186	34,343,638	1,762,548
固定資産合計	43,606,186	41,843,638	1,762,548
資産合計	110,218,465	109,822,072	396,393
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	11,710,520	12,459,310	△ 748,790
未払金	3,304,724	4,954,303	△ 1,649,579
仮受金	6,790,785	4,820,645	1,970,140
預り金	327,718	329,333	△ 1,615
流動負債合計	22,133,747	22,563,591	△ 429,844
2 固定負債			
退職給付引当金	13,489,680	12,283,440	1,206,240
固定負債合計	13,489,680	12,283,440	1,206,240
負債合計	35,623,427	34,847,031	776,396
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
受取補助金			
科研費	4,139,348	3,874,018	265,330
指定正味財産合計	4,139,348	3,874,018	265,330
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2 一般正味財産	70,455,690	71,101,023	△ 645,333
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 3,706,240 )	( 5,866,198 )	( △ 2,159,958 )
正味財産	74,595,038	74,975,041	△ 380,003
負債及び正味財産合計	110,218,465	109,822,072	396,393

貸借対照内訳表(案)

令和5年2月28日現在

(単位:円)

科 目	公 益 事 業 会 計				法人会計	内部取引消去	合 計	備 考
	公1 学術講演 会等の開催事 業	公2 学会誌等 の刊行事業	共 通	公小計				
I 資産の部								
1 流動資産								
現金預金	13,423,922	11,331,563	15,597,931	40,353,416	20,581,907	0	60,935,323	
未収入金	0	2,727,994	1,399,000	4,126,994	1,521,000	0	5,647,994	
仮払金	0	0	8,981	8,981	19,981	0	28,962	
流動資産合計	13,423,922	14,059,557	17,005,912	44,489,391	22,122,888	0	66,612,279	
2 固定資産								
基本財産								
定期預金	0	7,500,000	0	7,500,000	0	0	7,500,000	
基本財産合計	0	7,500,000	0	7,500,000	0	0	7,500,000	
その他の固定資産								
特別積立金・基金・資金								
国際研究・交流資金	13,000,000	0	0	13,000,000	0	0	13,000,000	
事務機能合理化推進資金	0	0	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	4,000,000	
退職給与引当資産	1,758,240	4,539,780	0	6,298,020	7,191,660	0	13,489,680	
電話加入権	0	0	37,492	37,492	37,492	0	74,984	
什器備品	5	336,054	2,441,166	2,777,225	2,764,297	0	5,541,522	
その他の固定資産合計	14,758,245	4,875,834	4,478,658	24,112,737	11,993,449	0	36,106,186	
固定資産合計	14,758,245	12,375,834	4,478,658	31,612,737	11,993,449	0	43,606,186	
資産合計	28,182,167	26,435,391	21,484,570	76,102,128	34,116,337	0	110,218,465	
II 負債の部								
1 流動負債								
前受金	0	105,520	5,845,000	5,950,520	5,760,000	0	11,710,520	
未払金	1,442,415	1,300,106	61,789	2,804,310	500,414	0	3,304,724	
仮受金	6,155,386	0	321,000	6,476,386	314,399	0	6,790,785	
預り金	98,774	103,710	0	202,484	125,234	0	327,718	
流動負債合計	7,696,575	1,509,336	6,227,789	15,433,700	6,700,047	0	22,133,747	
2 固定負債								
退職給付引当金	1,758,240	4,539,780	0	6,298,020	7,191,660	0	13,489,680	
固定負債合計	1,758,240	4,539,780	0	6,298,020	7,191,660	0	13,489,680	
負債合計	9,454,815	6,049,116	6,227,789	21,731,720	13,891,707	0	35,623,427	
III 正味財産の部								
1 指定正味財産								
受取補助金								
科研費	0	4,139,348	0	4,139,348	0	0	4,139,348	
指定正味財産合計	0	4,139,348	0	4,139,348	0	0	4,139,348	
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
2 一般正味財産	18,727,352	16,246,927	15,256,781	50,231,060	20,224,630	0	70,455,690	
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
(うち特定資産への充当額)	( 1,191,640 )	( 403,260 )	( 750,000 )	( 2,344,900 )	( 1,361,340 )	( 0 )	( 3,706,240 )	
正味財産	18,727,352	20,386,275	15,256,781	54,370,408	20,224,630	0	74,595,038	
負債及び正味財産合計	28,182,167	26,435,391	21,484,570	76,102,128	34,116,337	0	110,218,465	

貸借対照表の附属明細書については、「財務諸表に対する注記」及び「附属明細書」に記載しているので省略する。

## 正味財産増減計算書(案)

(自 令和 4年3月1日 ～ 至 令和 5年2月28日)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
<b>  基本的財産運用益</b>	( 525 )	( 525 )	( 0 )	
基本財産利息収入	525	525	0	
<b>  事業収益</b>	( 11,854,750 )	( 13,758,186 )	( Δ1,903,436 )	
会誌売上収入	885,070	1,064,430	Δ179,360	
文献検索ネット収入	0	0	0	
会員名簿売上収入	0	0	0	
広告収入	258,375	319,125	Δ60,750	
印税収入	240,795	291,651	Δ50,856	
F.S.契約に係る収入	4,766,630	5,484,470	Δ717,840	
講演要旨集売上	8,000	6,150	1,850	
展示・広告料	1,580,000	1,700,000	Δ120,000	
手数料	0	0	0	
英文誌掲載料収入	4,115,880	4,892,360	Δ776,480	
<b>  受取会費</b>	( 34,977,500 )	( 36,342,000 )	( Δ1,364,500 )	
正会員会費	24,553,000	25,621,000	Δ1,068,000	
団体会員会費	2,190,000	2,190,000	0	
団体会員会費(学会誌)	2,117,500	2,211,000	Δ93,500	
賛助会員会費	4,230,000	4,550,000	Δ320,000	
外国会員会費	140,000	230,000	Δ90,000	
学生会員会費	1,601,000	1,477,000	124,000	
過年度会員会費	146,000	63,000	83,000	
<b>  大会参加費</b>	( 9,264,450 )	( 7,523,000 )	( 1,741,450 )	
事前受付				
正会員参加費	6,004,950	3,815,000	2,189,950	
学生会員参加費	1,564,000	1,210,000	354,000	
非会員参加費	462,000	464,000	Δ2,000	
当日参加				
正会員参加費	869,000	1,683,000	Δ814,000	
学生会員参加費	55,500	63,000	Δ7,500	
非会員参加費	309,000	288,000	21,000	
<b>  受取補助金</b>	( 3,733,661 )	( 3,852,614 )	( Δ118,953 )	
受取国庫補助金	0	0	0	
受取補助金	3,733,661	3,852,614	Δ118,953	
<b>  特別会計補助金収入</b>	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
大会交付金	0	0	0	
高校生ポスター事業	0	0	0	
支部交付金	0	0	0	
<b>  負担金収入</b>	( 1,880,600 )	( 2,735,300 )	( Δ854,700 )	
著者負担印刷代収入	1,787,000	2,471,500	Δ684,500	
著者負担別刷代収入	89,400	251,900	Δ162,500	
著者負担別刷送料収入	4,200	11,900	Δ7,700	
<b>  受取寄附金</b>	( 4,470,000 )	( 650,000 )	( 3,820,000 )	
受取協賛金	4,220,000	500,000	3,720,000	
受取寄附金	250,000	150,000	100,000	
<b>  雑収入</b>	( 356,783 )	( 86,465 )	( 270,318 )	
受取利息	493	545	Δ52	
雑収入	356,290	85,920	270,370	
<b>  経常収益計</b>	66,538,269	64,948,090	1,590,179	

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>事業費</b>	( 52,824,816 )	( 46,619,119 )	( 6,205,697 )	
学会誌印刷製本費	4,910,400	6,061,110	△1,150,710	
別刷印刷費	72,759	198,467	△125,708	
会員名簿印刷製本費	0	0	0	
その他印刷費	1,401,103	874,949	526,154	
出版費	7,426,048	8,272,242	△846,194	
電子版購読費	1,237,500	1,287,000	△49,500	
学会誌発送費	509,310	602,494	△93,184	
会員名簿発送費	0	0	0	
会員名簿カード発送費	0	0	0	
電話料	98,162	135,304	△37,142	
通信費	133,121	531,854	△398,733	
シンポジウム費	0	0	0	
中高生ポスター事業費	0	0	0	
懇話会費	299,105	56,576	242,529	
水環保委員会費	20,551	360,000	△339,449	
水産政策委員会	0	0	0	
沿岸環境関連シンポジウム費	149,078	0	149,078	
支部補助金	0	0	0	
大会費	0	0	0	
助成金・補助金	0	0	0	
学会賞賞金	1,104,167	1,403,455	△299,288	
ソフト管理費	440,000	440,000	0	
給料手当	9,471,889	9,227,958	243,931	
臨時雇賃金	1,214,470	715,034	499,436	
退職金	0	0	0	
健康保険料	512,192	466,168	46,024	
厚生年金保険料	850,812	792,724	58,088	
雇用・労災保険料	95,907	58,977	36,930	
健康診断・レクリエーション費	17,650	10,582	7,068	
会議費	328,685	146,372	182,313	
旅 費・交通費	1,185,707	109,280	1,076,427	
広 報 費	561,000	561,000	0	
諸 謝 金	1,422,564	1,060,233	362,331	
負 担 金	0	0	0	
什器備品費	0	0	0	
消耗品費	1,014,858	1,864,506	△849,648	
光熱水料費	60,000	52,655	7,345	
賃 借 料	6,884,830	780,000	6,104,830	
支払手数料	519,499	321,704	197,795	
雑 費	1,023,162	471,597	551,565	
租税公課	419,600	393,000	26,600	
委託運営費	7,872,291	7,791,964	80,327	
企画費	0	0	0	
交歓会補助	0	0	0	
託児所経費	0	0	0	
退職給与引当繰入	594,900	665,523	△70,623	
減価償却費	973,496	906,391	67,105	

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
<b>管理費</b>	( 14,358,786 )	( 13,842,714 )	( 516,072 )	
給料手当	7,955,504	7,962,280	△6,776	
臨時雇賃金	397,066	385,266	11,800	
退職金	0	0	0	
役員報酬	102,500	90,000	12,500	
健康保険料	433,462	432,123	1,339	
厚生年金保険料	720,047	683,757	36,290	
雇用・労災保険料	101,620	62,750	38,870	
健康診断・レクレーション費	10,740	15,540	△4,800	
ソフト管理費	220,000	220,000	0	
会議費	0	708	△708	
旅 費・交通費	4,900	5,040	△140	
電話料	98,154	135,300	△37,146	
通信費	533,061	550,581	△17,520	
広 報 費	0	0	0	
諸謝金	178,192	178,192	0	
負担金	543,550	374,700	168,850	
什器備品費	0	0	0	
消耗品費	74,011	41,521	32,490	
印刷製本費	341,949	304,751	37,198	
光熱水料費	30,000	26,327	3,673	
賃借料	339,630	335,060	4,570	
支払手数料	29,777	28,365	1,412	
雑 費	662,687	405,350	257,337	
租税公課	400	400	0	
退職給与引当繰入	611,340	700,675	△89,335	
減価償却費	970,196	904,028	66,168	
<b>経常費用計</b>	<b>67,183,602</b>	<b>60,461,833</b>	<b>6,721,769</b>	
<b>当期経常増減額</b>	<b>△645,333</b>	<b>4,486,257</b>	<b>△5,131,590</b>	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△645,333</b>	<b>4,486,257</b>	<b>△5,131,590</b>	
一般正味財産期首残高	71,101,023	66,614,766	4,486,257	
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>70,455,690</b>	<b>71,101,023</b>	<b>△645,333</b>	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
受取補助金等				
科研費	3,998,991	4,000,000	△1,009	
一般正味財産への振替金額				
受取補助金	3,733,661	3,852,614	△118,953	
当期指定正味財産増減額	265,330	147,386	117,944	
指定正味財産期首残高	3,874,018	3,726,632	147,386	
指定正味財産期末残高	4,139,348	3,874,018	265,330	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>74,595,038</b>	<b>74,975,041</b>	<b>△380,003</b>	



正味財産増減計算書内訳表(案)

(自 令和 4年3月1日 ~ 至 令和 5年2月28日)

(単位:円)

科 目	公 益 事 業 会 計				法人会計	内部取引消去	合 計	備 考
	公1 学術講演 会等の開催事業	公2 学会誌等 の刊行事業	共 通	公小計				
<b>I 一般正味財産増減の部</b>								
<b>1. 経常増減の部</b>								
<b>(1) 経常収益</b>								
<b>基本的財産運用益</b>	( 0 )	( 525 )	( 0 )	( 525 )	( 0 )	( 0 )	( 525 )	
基本財産利息収入	0	525	0	525	0	0	525	
<b>事業収益</b>	( 1,588,000 )	( 10,266,750 )	( 0 )	( 11,854,750 )	( 0 )	( 0 )	( 11,854,750 )	
会誌売上収入	0	885,070	0	885,070	0	0	885,070	
文献検索ネット収入	0	0	0	0	0	0	0	
会員名簿売上収入	0	0	0	0	0	0	0	
広告収入	0	258,375	0	258,375	0	0	258,375	
印税収入	0	240,795	0	240,795	0	0	240,795	
F.S.収入に係る収入	0	4,766,630	0	4,766,630	0	0	4,766,630	
講演要旨集売上	8,000	0	0	8,000	0	0	8,000	
展示・広告料	1,580,000	0	0	1,580,000	0	0	1,580,000	
手数料	0	0	0	0	0	0	0	
英文誌掲載料収入	0	4,115,880	0	4,115,880	0	0	4,115,880	
<b>受取会費</b>	( 0 )	( 0 )	( 17,559,000 )	( 17,559,000 )	( 17,418,500 )	( 0 )	( 34,977,500 )	
正会員会費	0	0	12,285,000	12,285,000	12,268,000	0	24,553,000	
団体会員会費	0	0	1,110,000	1,110,000	1,080,000	0	2,190,000	
団体会員会費(学会誌)	0	0	1,078,000	1,078,000	1,039,500	0	2,117,500	
賛助会員会費	0	0	2,120,000	2,120,000	2,110,000	0	4,230,000	
外国会員会費	0	0	75,000	75,000	65,000	0	140,000	
学生会員会費	0	0	805,000	805,000	796,000	0	1,601,000	
過年度会員会費	0	0	86,000	86,000	60,000	0	146,000	
<b>大会参加費</b>	( 9,264,450 )	( 0 )	( 0 )	( 9,264,450 )	( 0 )	( 0 )	( 9,264,450 )	
事前受付								
正会員参加費	6,004,950	0	0	6,004,950	0	0	6,004,950	
学生会員参加費	1,564,000	0	0	1,564,000	0	0	1,564,000	
非会員参加費	462,000	0	0	462,000	0	0	462,000	
当日参加								
正会員参加費	869,000	0	0	869,000	0	0	869,000	
学生会員参加費	55,500	0	0	55,500	0	0	55,500	
非会員参加費	309,000	0	0	309,000	0	0	309,000	
<b>受取補助金</b>	( 0 )	( 3,733,661 )	( 0 )	( 3,733,661 )	( 0 )	( 0 )	( 3,733,661 )	
受取国庫補助金	0	0	0	0	0	0	0	
受取補助金	0	3,733,661	0	3,733,661	0	0	3,733,661	
<b>特別会計補助金収入</b>	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
大会交付金	0	0	0	0	0	0	0	
高校生ポスター事業	0	0	0	0	0	0	0	
支部交付金	0	0	0	0	0	0	0	
<b>負担金収入</b>	( 0 )	( 1,880,600 )	( 0 )	( 1,880,600 )	( 0 )	( 0 )	( 1,880,600 )	
著者負担印刷代収入	0	1,787,000	0	1,787,000	0	0	1,787,000	
著者負担別刷代収入	0	89,400	0	89,400	0	0	89,400	
著者負担別刷送料収入	0	4,200	0	4,200	0	0	4,200	
<b>受取寄附金</b>	( 4,220,000 )	( 0 )	( 250,000 )	( 4,470,000 )	( 0 )	( 0 )	( 4,470,000 )	
受取協賛金	4,220,000	0	0	4,220,000	0	0	4,220,000	
受取寄附金	0	0	250,000	250,000	0	0	250,000	
<b>雑収入</b>	( 272,075 )	( 60,817 )	( 11,853 )	( 344,745 )	( 12,038 )	( 0 )	( 356,783 )	
受取利息	75	157	123	355	138	0	493	
雑収入	272,000	60,660	11,730	344,390	11,900	0	356,290	
<b>経常収益計</b>	15,344,525	15,942,353	17,820,853	49,107,731	17,430,538	0	66,538,269	

(単位:円)

科 目	公 益 事 業 会 計				法人会計	内部取引消去	合 計	備 考
	公1 学術講演 会等の開催事業	公2 学会誌等 の刊行事業	共 通	公小計				
<b>(2)経常費用</b>								
<b>事業費</b>	( 25,485,697 )	( 25,150,680 )	( 2,188,439 )	( 52,824,816 )	( 0 )	( 0 )	( 52,824,816 )	
学会誌印刷製本費	0	4,910,400	0	4,910,400	0	0	4,910,400	
別刷印刷費	0	72,759	0	72,759	0	0	72,759	
会員名簿印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	
その他印刷費	1,243,962	18,700	138,441	1,401,103	0	0	1,401,103	
出版費	0	7,426,048	0	7,426,048	0	0	7,426,048	
電子版購読費	0	1,237,500	0	1,237,500	0	0	1,237,500	
学会誌発送費	0	509,310	0	509,310	0	0	509,310	
会員名簿発送費	0	0	0	0	0	0	0	
会員名簿カード発送費	0	0	0	0	0	0	0	
電話料	0	0	98,162	98,162	0	0	98,162	
通信費	91,757	34,539	6,825	133,121	0	0	133,121	
シンポジウム費	0	0	0	0	0	0	0	
中高生ポスター事業費	0	0	0	0	0	0	0	
懇話会費	299,105	0	0	299,105	0	0	299,105	
水環保委員会費	20,551	0	0	20,551	0	0	20,551	
水産政策委員会	0	0	0	0	0	0	0	
沿岸環境関連シンポジウム費	149,078	0	0	149,078	0	0	149,078	
支部補助金	0	0	0	0	0	0	0	
大会費	0	0	0	0	0	0	0	
助成金・補助金	0	0	0	0	0	0	0	
学会賞賞金	1,104,167	0	0	1,104,167	0	0	1,104,167	
ソフト管理費	220,000	220,000	0	440,000	0	0	440,000	
給料手当	2,926,468	6,545,421	0	9,471,889	0	0	9,471,889	
臨時雇賃金	895,103	319,367	0	1,214,470	0	0	1,214,470	
退職金	0	0	0	0	0	0	0	
健康保険料	169,234	342,958	0	512,192	0	0	512,192	
厚生年金保険料	281,116	569,696	0	850,812	0	0	850,812	
雇用・労災保険料	21,606	74,301	0	95,907	0	0	95,907	
健康診断・レクリエーション費	7,035	10,615	0	17,650	0	0	17,650	
会議費	328,685	0	0	328,685	0	0	328,685	
旅費・交通費	1,185,707	0	0	1,185,707	0	0	1,185,707	
広報費	0	0	561,000	561,000	0	0	561,000	
諸謝金	267,014	1,155,550	0	1,422,564	0	0	1,422,564	
負担金	0	0	0	0	0	0	0	
什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	
消耗品費	926,460	83,875	4,523	1,014,858	0	0	1,014,858	
光熱水料費	30,000	30,000	0	60,000	0	0	60,000	
賃借料	6,556,630	328,200	0	6,884,830	0	0	6,884,830	
支払手数料	435,589	62,720	21,190	519,499	0	0	519,499	
雑費	262,499	709,661	51,002	1,023,162	0	0	1,023,162	
租税公課	0	0	419,600	419,600	0	0	419,600	
委託運営費	7,872,291	0	0	7,872,291	0	0	7,872,291	
企画費	0	0	0	0	0	0	0	
交歓会補助	0	0	0	0	0	0	0	
託児所経費	0	0	0	0	0	0	0	
退職給与引当繰入	191,640	403,260	0	594,900	0	0	594,900	
減価償却費	0	85,800	887,696	973,496	0	0	973,496	

(単位:円)

科 目	公 益 事 業 会 計				法人会計	内部取引消去	合 計	備 考
	公1 学術講演 会等の開催事業	公2 学会誌等 の刊行事業	共 通	公 小 計				
<b>管理費</b>	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 14,358,786 )	( 0 )	( 14,358,786 )	
給料手当				0	7,955,504	0	7,955,504	
臨時雇賃金				0	397,066	0	397,066	
退職金				0	0	0	0	
役員報酬				0	102,500	0	102,500	
健康保険料				0	433,462	0	433,462	
厚生年金保険料				0	720,047	0	720,047	
雇用・労災保険料				0	101,620	0	101,620	
健康診断・レクレーション費				0	10,740	0	10,740	
ソフト管理費				0	220,000	0	220,000	
会議費				0	0	0	0	
旅 費・交通費				0	4,900	0	4,900	
電話料				0	98,154	0	98,154	
通信費				0	533,061	0	533,061	
広 報 費				0	0	0	0	
諸謝金				0	178,192	0	178,192	
負担金				0	543,550	0	543,550	
什器備品費				0	0	0	0	
消耗品費				0	74,011	0	74,011	
印刷製本費				0	341,949	0	341,949	
光熱水料費				0	30,000	0	30,000	
賃借料				0	339,630	0	339,630	
支払手数料				0	29,777	0	29,777	
雑 費				0	662,687	0	662,687	
租税公課				0	400	0	400	
退職給与引当繰入				0	611,340	0	611,340	
減価償却費				0	970,196	0	970,196	
<b>経常費用計</b>	25,485,697	25,150,680	2,188,439	52,824,816	14,358,786	0	67,183,602	
<b>当期経常増減額</b>	△10,141,172	△9,208,327	15,632,414	△3,717,085	3,071,752	0	△645,333	
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	13,320,000	10,850,000	△16,550,000	7,620,000	△7,620,000	0	0	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	3,178,828	1,641,673	△917,586	3,902,915	△4,548,248	0	△645,333	
一般正味財産期首残高	15,548,524	14,605,254	16,174,367	46,328,145	24,772,878	0	71,101,023	
<b>一般正味財産期末残高</b>	18,727,352	16,246,927	15,256,781	50,231,060	20,224,630	0	70,455,690	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>								
受取補助金等								
科研費		3,998,991	0	3,998,991	0	0	3,998,991	
一般正味財産への振替金額								
受取補助金		3,733,661	0	3,733,661	0	0	3,733,661	
当期指定正味財産増減額	0	265,330	0	265,330	0	0	265,330	
指定正味財産期首残高	0	3,874,018	0	3,874,018	0	0	3,874,018	
指定正味財産期末残高	0	4,139,348	0	4,139,348	0	0	4,139,348	
<b>III 正味財産期末残高</b>	18,727,352	20,386,275	15,256,781	54,370,408	20,224,630	0	74,595,038	

正味財産増減計算内訳表の附属明細書については省略する。

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 平成23年度から「公益法人会計基準」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却について  
法人税法上に定める定額法による。
- (3) 引当金の計上基準  
退職引当金は全職員の期末時点の退職金必要支給額を計上。
- (4) 消費税等の会計処理  
税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	7,500,000	0	0	7,500,000
小 計	7,500,000	0	0	7,500,000
特定資産				
国際研究・交流資金	12,000,000	1,000,000	0	13,000,000
事務機能合理化推進資金	2,500,000	1,500,000	0	4,000,000
退職金給与引当資産	12,283,440	1,206,240	0	13,489,680
小 計	26,783,440	3,706,240	0	30,489,680
合 計	34,283,440	3,706,240	0	37,989,680

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
預金	7,500,000	—	( 7,500,000 )	—
小 計	7,500,000	—	( 7,500,000 )	—
特定資産				
国際研究・交流資金	13,000,000	—	( 13,000,000 )	—
事務機能合理化推進資金	4,000,000	—	( 4,000,000 )	—
退職金給与引当資産	13,489,680	—	( 13,489,680 )	—
小 計	30,489,680	—	( 30,489,680 )	—
合 計	37,989,680	—	( 37,989,680 )	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
金庫	135,000	134,999	1
スキャナーCANON DR2080C	113,800	113,799	1
パソコンSOTEC LS17TR-02	112,885	112,884	1
パソコンNEC PC-VN770VG6W	165,000	164,999	1
B0対応大型プリンタ EPSON PX-F10000	554,400	554,399	1
パソコンSONY VPCJ23AJ	176,580	176,579	1
業務管理システム再構築 ソフト	8,820,000	8,819,999	1
業務管理システム再構築 ハードウェア	752,882	752,881	1
大型インクジェットプリンター EPSON SC-T5250	220,723	220,722	1
液晶プロジェクター EPSON EB-U32 (3台)	322,500	322,497	3
パソコンSONY VIAO Z/Z13B1	280,584	280,583	1
パソコン DELL Inspiron13, 7359	131,738	131,737	1
パソコン NEC LAVIE Direct HF	145,260	145,259	1
業務管理システム改修・開発	7,920,000	3,564,000	4,356,000
業務管理システムハードウェア	956,964	430,632	526,332
パソコン Dell Vostro 35410(4台)	841,500	182,325	659,175
合 計	21,649,816	16,108,294	5,541,522

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 令和2年度科学研究費助成 事業(科学研究費補助金) (研究成果公開促進費)	日本学術振 興会	1,339	0	1,339	0	指定正味財産
令和3年度科学研究費助成 事業(科学研究費補助金) (研究成果公開促進費)	日本学術振 興会	3,872,656	0	3,733,331	139,325	指定正味財産
令和4年度科学研究費助成事 業(科学研究費補助金)(研 究成果公開促進費)	日本学術振 興会	0	4,000,000	0	4,000,000	指定正味財産
合 計		3,873,995	4,000,000	3,734,670	4,139,325	

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については財務諸表に対する注記2に記載しているので省略する。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	12,283,440	1,206,240	0	0	13,489,680

財 産 目 録

令和5年2月28日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>I 資産の部</b>			
<b>(流動資産)</b>			
現金・預金	現金	手元保管	本部、北海道、中・四支部の運転資金として
	振替貯金	東京貯金事務センター	本部の運転資金として
		東京貯金事務センター	給与支払用として
	普通預金	ゆうちょ銀行〇〇八支店	本部の運転資金として
		ゆうちょ銀行一三八支店	春季大会用として
		ゆうちょ銀行九四八支店	北海道支部の運転資金として
		ゆうちょ銀行八四八支店	東北支部の運転資金として
		ゆうちょ銀行二三八支店	中部支部の運転資金として
		ゆうちょ銀行五一八支店	中国・四国支部運転資金として
		ゆうちょ銀行〇一八支店	受取寄附金用として
		ゆうちょ銀行〇〇八支店	東日本大震災復興支援事業用として
		三菱UFJ銀行品川駅前支店	本部の運転資金として
		三菱UFJ銀行品川駅前支店	科研費用として
		三井住友銀行浜松町支店	本部の運転資金として
		りそな銀行芝支店	本部の運転資金として
		みずほ銀行藤沢支店	関東支部の運転資金として
		三菱UFJ銀行近鉄学園前支店	近畿支部の運転資金として
		宮崎銀行木花支店	九州支部の運転資金として
		PayPal	本部の海外決済口座として
	未収入金	著者負担印刷未収入金	公2の未収入金
		英文誌掲載料未収入金	公2の未収入金
		正会員会費未収入金	公益目的事業、法人会計の未収入金
		団体会員会費未収入金	公益目的事業、法人会計の未収入金
		賛助会員会費未収入金	公益目的事業、法人会計の未収入金
		外国会員会費未収入金	公益目的事業、法人会計の未収入金
		学生会員会費未収入金	公益目的事業、法人会計の未収入金
		広告収入未収入金	公2の未収入金
		会誌売上収入未収入金	公2の未収入金
		雑収入未収入金	公益目的事業の未収入金
	仮払金		公益目的事業、法人会計の仮払金
<b>流動資産合計</b>			<b>66,612,279</b>
<b>(固定資産)</b>			
基本財産	預金	定期預金 三菱UFJ銀行品川駅前支店	公益目的保有財産として
特定資産	国際研究・交流資金	定期預金 ゆうちょ銀行〇一八支店	公1の100周年記念国際シンポジウム事業費用に備えたもの
	事務機能合理化推進資金	定期預金 りそな銀行芝支店	公益目的事業、法人会計の業務支援システム再構築費用に備えたもの
	退職金給与与引当資産	定期預金 三井住友銀行浜松町支店	事務職員3名に対する退職金の支払いに備えたもの
その他固定資産	電話加入権		公益目的事業、法人会計の共有財産
	什器備品		
	金庫	倉庫	重要書類保管として
	スキャナー	事務局	全ての事業に使用している
	パソコンSOTEC	事務局	法人会計にて使用している
	パソコンNEC	事務局	法人会計にて使用している
	大型プリンタ	九州支部	公1にて使用している
	パソコンソニー	事務局	公2にて使用している
	旧業務管理システム(ソフト)	事務局	全ての事業に使用している
	旧業務管理システム(ハード)	事務局	全ての事業に使用している
	大型インクジェットプリンタ	東北支部	公1にて使用している
	液晶プロジェクター(3台)	東北支部	公1にて使用している
	パソコンVAIO	事務局	公2にて使用している
	パソコンDELL	事務局	公2、法人にて使用している
	パソコンNEC	事務局	法人会計にて使用している
	業務管理システム(ソフト)	事務局	全ての事業に使用している
	業務管理システム(ハード)	事務局	全ての事業に使用している
<b>固定資産合計</b>			<b>43,606,186</b>
<b>資産合計</b>			<b>110,218,465</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>(流動負債)</b>			
前受金	前受正会員費		公益目的事業、法人会計の前受金
	前受団体会員費		公益目的事業、法人会計の前受金
	前受賛助会員費		公益目的事業、法人会計の前受金
	前受外国会員費		公益目的事業、法人会計の前受金
	前受学生会員費		公益目的事業、法人会計の前受金
	前受会誌売上収入		学会誌収入の前受金
	前受収入(その他)		学会誌送料の前受金など
未払金	学会賞賛金、福利厚生費他		公1の表彰事業等に関わる未払金
	出版費、福利厚生費他		公2の出版事業等に関わる未払金
	電話料、印刷製本費他		公益目的事業の未払金
	電話料、福利厚生費他		法人会計の未払金
仮受金	振替貯金他		公益目的事業、法人会計に関わる会費の仮受金
預り金	源泉所得税ほか		公益目的事業、法人会計に関わる預り金
<b>流動負債合計</b>			<b>22,133,747</b>
(固定負債)	退職給与引当金	事務職員に対するもの	事務職員3名に対する退職金の支払いに備えたもの
<b>固定負債合計</b>			<b>13,489,680</b>
<b>負債合計</b>			<b>35,623,427</b>
<b>正味財産</b>			<b>74,595,038</b>

令和4年度公益社団法人日本水産学会監査報告書

公益社団法人 日本水産学会  
会長 東海 正 殿

令和5年3月22日  
公益社団法人 日本水産学会

監事 佐藤 秀一 

監事 良永 知義 

監事 野澤 知世 

公益社団法人日本水産学会の監査を監事監査規程に基づき実施しましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員から業務の執行状況について報告をうけ、必要に応じて説明を求め、業務及び財産の状況を調査いたしました。

また、令和4年度事業報告及び計算書類並びに附属明細書等を受領し、これらの書類について監査しました。

2. 監査結果

- 一、事業は法令及び定款等に従い、適正に実施されていることを認めます。
- 二、理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 三、会計の処理及び財務の管理は、会計処理規程に基づく処理がなされており、計算書類に表示された金額を適正と認めます。

以上のとおり、監査の結果、適正であることを報告します。

第2号議案

名誉会員推薦の件

塚本勝巳

---

第3号議案

公益社団法人日本水産学会 令和5年度役員候補者

役員候補者選出規程第2条第3項に係る理事候補者

1. 蒲原 聡 (かもはらさとる) 愛知県水産試験場 場長
2. 古川史也 (ふるかわふみや) 北里大学海洋生命科学部 講師
3. マーシー・ワイルダー (マーシーわいるだー) 国際農林水産業研究センター 水産領域 プロジェクトリーダー



令和 5 年度事業計画及び予算は学会ホームページにてご覧ください。

日本水産学会ホームページ

<https://jsfs.jp/>

令和 5 年度事業計画

[https://jsfs.jp/office/document/business\\_plan/r5.jigyokeikaku.pdf](https://jsfs.jp/office/document/business_plan/r5.jigyokeikaku.pdf)

令和 5 年度予算

[https://jsfs.jp/office/document/business\\_plan/r5.budget.pdf](https://jsfs.jp/office/document/business_plan/r5.budget.pdf)